

審 議 会 会 議 録

会 議 名 称	令和元年度 第2回伊達市社会教育委員会議		
議 題	◎令和元年度社会教育事業実績報告（中間報告） ◎新年度事業計画策定に向けた意見交換		
開 催 日 時	令和元年11月19日（火）18時25分から19時30分まで		
場 所	伊達市役所第2庁舎 2階 会議室1		
出 席 者	社会教育委員10名、教育委員会職員8名：出席者計18名 ※欠席委員2名		
	所管部課名	教育部生涯学習課	
公開非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	—
<p>【会議概要】</p> <p>1. 開 会（生涯学習課長）</p> <p>◆欠席委員についての報告 ※参加予定者が全員揃ったことから、定刻の5分前に開会</p> <p>2. 開会あいさつ（教育長が海外出張のため教育部長よりあいさつ）</p> <p>◆今年は、だて歴史文化ミュージアムもオープンし、ミュージアムを会場に様々な展示等を行っている。机上配付したチラシは、現在ミュージアムで開催している「伊達政宗と伊達成実展」のチラシですので、よろしければご来場いただければと思います。</p> <p>◆伊達150年ということもあり、今年度は多くの事業を行っていますが、ひとえに社会教育委員の皆様のご協力によるものと感謝いたします。</p> <p>◆本日は、新年度事業計画策定に向けての意見交換がメインですので、忌憚のないご意見をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">《所用により教育部長退席》</p> <p>3. 議事（ここからは、会議規則に基づき議長が進行）</p> <p>（1）令和元年度社会教育事業実績報告（中間報告）</p> <p>〔議長〕事務局より事業区分毎に説明願います。質疑の時間は、事業毎の説明が終わった後に、その都度設けます。</p>			

◆社会教育委員関係事業

【事務局からの補足説明】

- ◎来年度は胆振管内社会教育委員連絡協議会の事務局が苫小牧市になることから、今年の11月に開催した同協議会の研修会は苫小牧市で開催される予定。
- ◎札幌市で開催された北海道社会教育委員長等研修会と帯広市で開催された北海道社会教育研究大会は、今までは職員同行で委員は1名が公用車で参加していたが、来年度は、委員長等研修会は委員1名、社会教育研究大会は委員2名がJR等で参加してもらう予定。
- ◎来年度の社会教育研究大会は、函館市で開催。

【質疑】

〔議長〕最近の社会教育関係の大会等ではワークショップというグループ討議が主流になっており、各市町村の社会教育への取り組みが分かったり、委員同士の交流が図れたり、非常に勉強になるので、今年は私ばかりが参加したが、他の委員にも参加してほしい。

◆生涯学習事業

【事務局からの補足説明】

- ◎市民講座については、今までになかった取り組みとして、大滝区で1講座を開催したのと、舞台鑑賞講座（座学2時限+実際に札幌でミュージカル鑑賞）を行った。来年度も大滝区で1講座と音楽系の舞台鑑賞講座を行う予定。
- ◎市民カレッジについては、通常5講座だったものを、特別講座を加えた7講座を開催した。
- ◎市民カレッジの参加者は例年より多い350名だった。特に多かった講座は最終講座の防災関係講座で、最近の全国的な自然災害の多発で市民の関心が高かったこともあり、100名の参加であった。
- ◎女性プラザ祭については、参加者が少なく4名であったことから、市バスを取りやめ乗用車（公用車）で参加した。
- ◎放課後子ども教室は参加者が減少傾向にある。
- ◎放課後子ども教室と放課後児童クラブの連携を図って事業を進めていく。

【質疑】なし

◆文化芸術事業

【事務局からの補足説明】

- ◎「伊達150年」の冠事業を5つ開催。
- ◎渡辺元佳オープンアトリエとほくでんファミリーコンサートと大藪雅孝展は新規事業。
- ◎「伊達150年」の冠事業であり西いぶり定住自立圏文化事業の劇団四季ミュージカルのエビータ公演は発券座席数874席、販売枚数825枚、入場者数819名と大盛況であった。
- ◎「伊達150年」の冠は付いていないが、伊達市に所縁のある野本醇展を新規事業として開催。
- ◎伊達市が寄託を受けているフランク・シャーマンコレクションの展示を歴史文化ミュージアム及び、「アートギャラリー北海道」ということで札幌の道立近代美術館と三岸好太郎美術館で行い盛況であった。
- ◎伊達音楽アカデミー、絵画教室、リアリズム絵画セミナー、北海道ジュニア美術セミナー、幼児絵画教室の6事業は、NPO法人噴火湾アートビレッジへの委託事業。

【質疑】

[委員] 幼児絵画教室だが、もう少し詳しく説明してほしい。

[事務局] 会場を館山のアートビレッジ文化館で開催しており、本年度は令和2年1月が最終回となる。保護者からも好評なため、来年度以降も継続して開催する予定である。送迎の関係で、現在参加している幼保園は6か所である。

◆歴史事業

【事務局からの補足説明】 なし

【質疑】

[委員] 首里城や白川郷の火災があったばかりだが、文化財防火デーはどうだったのか。

[事務局] その辺の話も当然話題となったが、滞りなく防火訓練を終了しました。

◆ミュージアム事業

【事務局からの補足説明】

◎ゴールドデンウィークに迎賓館の一般開放を行ったが、コンシェルジュクラブという団体を立ち上げ、この団体の主催事業ということで開催した。

◎スタートアップ講演会については10月と11月の2回行うことになっており、10月4日に終了した1回目は33名の参加者であった。

【質疑】

[委員] 今年オープンしたミュージアムだが、来館状況は当初の想定よりも多いのか、少ないのか。

[事務局] ミュージアムは本館と体験学習館とアートホールの3館から成るが、有料入場者を年間3万人と見込んでいる。本館及び体験学習館で今のところ2万人程度の来館であるが、12月から企画展が3つあるので、何とか3万人を目指したい。

[委員] 団体客の誘致はどうなっているのか。

[事務局] 修学旅行は藍染め体験ということで体験学習館に流れている。ミュージアム本館自体も修学旅行担当教員に知られていないことがあるのかもしれない。本館で開催する特別展は、比較的に年齢が高い方が興味を示すようなものなので、自治会や老人クラブの慰安旅行とかで来ていただけるよう、旅行会社にもPRしていきたい。団体客ということではないが、外国人旅行者の取り込みとして、チラシやポスター類に英語表記している。

[委員] 入館料を取ることに對して、来館者の反応はどうか。

[事務局] 「高い」という苦情は入っていない。例えば悪いが、現在開催している「伊達政宗と伊達成実展」に関して言えば、特別観覧料として800円（通常は300円）を頂いているが、どうしても伊達政宗の甲冑を見たい人が仙台に行って見る費用を考えたら安いものである。お金を払ってでも見たいという展示を今後も行っていきたい。

[委員] 「伊達政宗と伊達成実展」は間もなく終了だが、目標6,000人に対して、現在の来館者は何人くらいなのか。

[事務局] 11月17日現在で3,238人と伸び悩んでいます。

[委員] 無料が良いということではないが、お金を払ってでも見たいという市民が増えて、せつかく作ったミュージアムなのだから、賑やかになるといいですね。

◆青少年事業

【事務局からの補足説明】

◎第5回だてっ子遊び・学びの教室については、資料ではクリスマスをテーマにした作品作りとなっていますが、具体的には飛び出すクリスマスカード作りを行います。

◎藤田貴大氏による演劇作品づくり体験は、ツアー公演（カルチャーセンター：「めにみえない みみにしたい」）で伊達に来ることになっていた伊達出身の劇作家の藤田氏に依頼して実現した。

◎成人式に関しては、来年1月12日（日）の開催が決定しており、新成人による実行委員会を組織し、準備を進めている。

【質疑】

[委員] 悪天候で中止となった第4回だてっ子遊び・学びの教室の天体観測だが、雨天対策等はしていなかったのか。

[事務局] 例年は、悪天候の場合は体育館等でスライド上映を行っていたが、子ども達は大型望遠鏡で星を見るのを楽しみにしていることから、雨や曇りの日は参加者も少なく、トークが苦手な講師の意向もあり、今年は悪天候の場合は中止ということで募集を行い、中止の決定は前日に行った。

◆スポーツ事業

【事務局からの補足説明】 なし

【質疑】

[委員] 来年のオリンピックのマラソンが札幌開催と決まったが、伊達ハーフマラソンにも参加者が増える等の影響はあるのか。

[事務局] 影響は少ないと思うが、マラソンへの関心が高くなり少しでも増えればいいと思っている。

◆図書館事業

【事務局からの補足説明】

◎みんなのおすすめ本POPコンテストに関しては、応募総数は700件近くあったが、図書館所蔵の本でない等の応募条件を満たしていないものが100件ほどあった。

◎研修生受入事業に関しては、本日時点で伊達緑丘高等学校の生徒2名と、盛岡大学の学生1名の受け入れを行いました。

【質疑】

[委員] 読書感想文の集まりが悪いので、校長会を通じてもう少し力を入れてみてはどうか。

[委員] 新学習指導要領で読書感想文はほぼないことから、授業でも取り組んでいない。文科省が子ども達に求めているのは、長い素敵な文書を書くことではなく、端的に目的を伝える文章を書くことで、まさにPOPは端的に内容を伝えるもので授業カリキュラムにも入っている。授業で感想文や感想画で時間を割くということは、他の授業にしわ寄せが行くことになるので、結局は夏休み等ということになるが、POPは授業カリキュラムに入っているので、今年図書館が行ったPOPの事業は、学校側としてもありがたい。

[事務局] 全国的にPOPの事業を行っている図書館や出版社が増えている。学校との連携を図り、POP事業の実施時期や今後の読書感想文事業を考えていきたい。

[委員] 学校での読書関係の取り組みはどうなっているのか。

[委員] 10分間の読書時間や大型絵本等の読み聞かせを行っているが、子どもに負荷をかけさせることになる文章を書かせることはやっていない。読書の楽しさを教えることに主眼を置いているため、感想文を書かせることで読書自体が嫌いにならないようにしている。どの小学校も同じような感じだと思う。

[委員] 図書館の増改築の予定はどうなっているのか。

[事務局] 図書館運営基本方針の中で施設の更新（増改築）の項目もあることから令和2年度予算を要求するが、政策的な判断による。

(2) 新年度事業計画策定に向けた意見交換

[委員] ミュージアムの来館者が増えるような方策は何か考えているのか。

[事務局] 多くの観光客や市民に来館していただくことも重要だが、小学校の社会科の授業でミュージアムを活用してほしい。今年度は年明けの1月15日から開催する古民具等の展示を行う「伊達の開拓民具・まちの歴史」だが、来年度は各学校と打ち合わせのうえ、実施時期を考えたいと思う。

[委員] 学校としてもスケジュールがびっしりなため、開催時期等について打ち合わせを行っていただけると助かる。

4. その他

[事務局] 次回(第3回)の会議は、新年度予算の記者発表後に行いたいと思っていることから2月の中旬以降となります。

5. 閉会

令和元年度
第2回伊達市社会教育委員会議

日時 令和元年11月19日(火)午後6時30分～

会場 伊達市役所第2庁舎 2階 会議室1



伊達150年

DATE 150th ANNIVERSARY
since 1869

伊達市教育委員会

会 議 次 第

1. 開 会 伊達市教育委員会 生涯学習課長 山 根 一 志

2. 開会あいさつ 伊達市教育委員会 教育長 影 山 吉 則

3. 議事

(1) 令和元年度社会教育事業実施報告（中間報告）

※事業区分毎に担当者から説明し、後に委員からの質問を受けます。

(2) 新年度事業計画策定に向けた意見交換

4. そ の 他

5. 閉 会

【参加者名簿】

〔伊達市社会教育委員会議（社会教育委員）〕

氏 名	就任年月日	備 考
【議長】 小 林 浩 路	平成 27 年 5 月 1 日	元教育部指導室 指導員
【副議長】 伊 藤 成 子	平成 19 年 5 月 1 日	つどいサークル「ドロップ」 代表
安孫子 孝 次	令和 元 年 5 月 1 日	伊達メセナ協会 事務局長
小 野 慎 史	令和 元 年 5 月 1 日	伊達青年会議所 理事長
北 越 政 則	平成 29 年 5 月 1 日	元青少年指導センター 指導員
桑 井 美 彦	平成 30 年 5 月 24 日	北海道伊達緑丘高等学校 校長
小 谷 洋 史	平成 19 年 5 月 1 日	伊達 favoriteCLUB 顧問
佐 藤 誠	平成 28 年 6 月 1 日	伊達市文化協会 事務局長
神 洋 平	平成 30 年 5 月 24 日	伊達シニアクラブスポーツ少年団 代表指導者
登 坂 恭 之	令和 元 年 5 月 1 日	伊達市校長会 会長（伊達小学校 校長）
鳴 海 摩里子	令和 元 年 5 月 1 日	伊達市スポーツ推進委員
山 木 広 幸	平成 30 年 5 月 24 日	伊達市 P T A 連合会 会長

〔伊達市教育委員会〕

所 属	氏 名	所 属	氏 名
教育長	影 山 吉 則	だて歴史文化ミュージアム学芸係長	相 馬 輝 彦
教育部長	金 子 達 也	社会教育係長	齋 藤 努
生涯学習課長	山 根 一 志	社会教育係主査	佐 藤 悟 史
図書館長	竹 迫 知 美	青少年・スポーツ係長	深 田 千 博
だて歴史文化ミュージアム館長	櫛 田 太 郎		

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【社会教育委員関係事業】

担当課・係

生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
第1回伊達市社会教育委員会議 （第2庁舎会議室1）	◎委嘱状交付 ◎役員改選 ◎H30年度事業実施報告 ◎R01年度事業実施計画【確定版】	R01.06.21	委員8名 職員9名	【終了】
第2回伊達市社会教育委員会議 （第2庁舎会議室1）	◎R01年度事業実施報告（中間報告） ◎R02年度事業計画策定のための意見交換	R01.11.19	委員12名 職員9名	
第3回伊達市社会教育委員会議 （第2庁舎会議室1）	◎R02年度事業実施計画ほか	R02.02.中	委員12名 職員9名	
胆振管内社会教育委員連絡協議会理事会・総会 （登別市）	◎H30年度事業実施・決算報告 ◎H31年度事業計画・予算報告 ※第1回伊達社教委会議前のため、前任期時議長の小林委員が出席	R01.05.28	小林委員 （職）佐藤	公用車 【終了】
北海道社会教育委員長等研修会 （かでの2・7）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会	R01.07.08～ R01.07.09 （1泊2日）	小林議長 （職）佐藤	公用車 【終了】
北海道社会教育研究大会十勝大会（帯広市）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会 ※道社連協永年勤続功労者表彰も行われるため、受賞委員が優先参加。	R01.10.10～ R01.10.11 （1泊2日）	小林議長 （職）齋藤	公用車 【終了】
胆振管内社会教育委員連絡協議会研修会・永年勤続表彰式（登別市）	ここ数年は、胆社連協・教育委員会連絡協議会・胆振管内社会教育主事会による合同研修会であったが、今年度は胆社連協単独開催。	R01.11.15	小林委員 （職）佐藤	公用車 【終了】
北海道社会教育委員連絡協議会永年勤続功労者表彰候補者推薦	勤続年数10年以上の社会教育委員（伊藤委員、小谷委員）を道社連協に推薦。※表彰枠があるため、今年度表彰となるかは不明。	R01.05.13に胆社連協事務局へ提出済み	同社連協の表彰枠の都合で次年度以降に持ち越し	
胆振管内社会教育委員連絡協議会永年勤続功労者表彰候補者推薦	勤続年数6年以上の社会教育委員を胆社連協に推薦。 （該当なし）			

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 生涯学習事業 】 - 1

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
市民講座〔第1講座〕 （カルチャーセンター）	「『夜間開催！』お父さん・お母さんの家庭菜園講座」全2回 ※夜間開催	H31.04.18 H31.04.25	12	【終了】
市民講座〔第2講座〕 （図書館）	「堤中納言物語～平安後期の『お話し』を楽しむ～」全6回	5/21、5/28 6/04、6/11 6/18、6/25	14	【終了】
市民講座〔第3講座〕 （カルチャーセンター）	「はじめてのてん刻教室～自分の名前を刻印してみよう！～」全4回	6/03、6/10 6/17、6/24	14	【終了】
市民講座〔第4講座〕 （花café Aivalley）	「大滝区開催！『赤いはちみつの秘密』」全2回 ※大滝区では初開催 ※現地集合or公用車送迎（伊達地区）	R01.07.31 R01.08.07	12 （うち送迎1）	【終了】
市民講座〔第5講座〕 （カルチャーセンター・北海道四季劇場）	「舞台芸術の魅力！劇団四季『リトルマーメイド』鑑賞講座」全3回 （座学2回、舞台鑑賞1回、各回土曜日開催）	9/21、9/28 10/05	座学 31 市バス 29	10/5 市バス 【終了】
市民講座〔第6講座〕 （カルチャーセンター）	「『夜間開催！』おいしいコーヒーを淹れてみませんか？」全4回 ※夜間開催	9/27、10/4 10/11、10/18	12	【終了】
市民講座〔第7講座〕 （カルチャーセンター）	「おしゃれなクリスマスドア飾り」全1回	R01.11.30	20	
市民講座〔第8講座〕 （カルチャーセンター）	「新春を彩るオリジナル正月飾り」全1回	R01.12.14	20	
市民講座〔第9講座〕 （カルチャーセンター）	「（仮）ドローン講習」全1回 講師：日本航空専門学校職員	R02.02.29	未定	
だて市民カレッジ 〔第1講座〕 （カルチャーセンター）	「自然体で音楽を聴く」 講師：札幌交響楽団 フルート首席奏者 高橋聖純氏 ※中高生（吹奏楽部・フルート）を対象にワークショップを開催。	R01.06.02 （日13：30～）	63	【終了】
だて市民カレッジ 〔第2講座〕 （カルチャーセンター 集合・解散）	「『だて再発見』～150年を迎えた伊達市の魅力を再発見してみませんか～」 ※大高酵素や食育センター等を見学	R01.07.09	30	市バス 【終了】
だて市民カレッジ 〔第3講座〕 （カルチャーセンター）	「北海道開拓と土族移住」 講師：北海道博物館 学芸主幹 三浦泰之氏	R01.08.27 （火18：30～）	58	【終了】
だて市民カレッジ 〔第4講座〕 （カルチャーセンター）	「デザインするということ」 講師：札幌大谷大学芸術学部美術学科准教授 島名毅氏	R01.09.14 （土13：30～）	35	【終了】
だて市民カレッジ 〔特別講座〕 （有珠善光寺）	「北海道遺産 有珠善光寺の文化財」 講師：北海道大学アイヌ先住民研究センター客員教授 佐々木利和氏 ※市役所発無料バス送迎	R01.10.12 （土13：30～）	64 （うち送迎24）	【終了】
だて市民カレッジ 〔第5講座〕 （カルチャーセンター）	「防災情報の活用と胆振の気象の特徴」 講師：NHK札幌の気象キャスター 気象予報士・防災士 浜崎慎二氏	R01.11.02 （土13：30～）	100	【終了】

※市民講座と市民カレッジは、「伊達まちカードポイント付与対象事業」で、1講座20ポイントを付与。

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 生涯学習事業 】 - 2

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
胆振女性リーダー養成研修(埼玉県比企郡嵐山町)	男女共同参画推進フォーラムに市民3名を派遣※胆振管内教育委員会連絡協議会主催事業	R01.08.28～ R01.08.31	3 (男1、女2)	3泊4日 【終了】
女性プラザ祭 (かでの2・7)	札幌市で開催されるイベントに市民参加者を集い参加する。	R01.11.07	4	公用車 【終了】
男女共同参画社会づくり講演会 (カルチャーセンター)	講師：オクラホマ藤尾仁志氏(予定) ※H30はサークル団体や飲食店とコラボ開催(あらうすカーニバル)し好評だったことから、現在調整中。	R02.01.25	100	
男女共同参画パネル展 (カルチャーセンター)	カルチャーセンターロビーにて開催 ※パネルは道立女性プラザ借用	R02.03.上	—	
伊達市長生大学 (カルチャーセンター・有珠白鳥館)	◎伊達長生大学(カルチャー)と有珠長生大学(白鳥館)の2ヶ所で開校。 ◎伊達長生大学は、年間21日の学習日で、午前が講義、午後から実技。 ◎有珠長生大学は午前中のみ開校で、講義又は実技を行っている。 ◎学習日以外の活動は、修学旅行、見学旅行、運動会、学芸発表会、ボランティア活動を行っている。 ◎伊達長生大学には任意加入の部活(市管理外)もあり、独自に活動。	通年	H31.04.19現在 伊達 239名 有珠 13名 合計 252名	
伊達西小放課後子ども教室	◎安全安心な居場所の提供、地域住民等が参画した学習機会の提供、心豊かで健やかに育まれる環境づくりが目的。 ◎学習日 各学年2回/月 ◎体験1回/月(全学年合同)	通年	R01.05末現在 児童数349名、登録 38名	
長和小放課後子ども教室	同上	通年	R01.05末現在 児童数 69名、登録 15名	
【関連事業】 放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	市内全小学校の児童を対象に開設。 ◆共働き等の理由で下校後に保育に欠けた状態となる児童を対象に、保護者から入所申請があった児童を受け入れ ◆保育時間は、下校時刻～18:30 ◆休日保育⇒ほしのご児童クラブ ◆各児童クラブには、嘱託職員1名と臨時職員1名以上を配置。 ◆保育料は月額6,000円※軽減あり ◆補食(おやつ)あり ◆新年度登録受付状況 ◎伊達小：うめのご児童クラブ49名 さくら児童クラブ44名 あやめ児童クラブ 46名 ◎東小・黄金小 第1やまびご児童クラブ 32名 第2やまびご児童クラブ 33名 第3やまびご児童クラブ 35名 ◎西小・関内小 ほしのご児童クラブ 36名 かぜのご児童クラブ 35名 きたのご児童クラブ 34名 ◎長和小：ながわ児童クラブ 18名 ◎稀府小：まれふ児童クラブ 27名 ◎有珠小：うす児童クラブ 16名 ◎大滝小：おおたき児童クラブ 7名	通年	R01.05末現在 全児童 1,507名 登録数 412名	

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 生涯学習事業 】 - 3

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
宅配講座事業	市職員が講師となり行う座学講座 ◎全56ジャンル ◎参加者が5名以上であれば、自治会に限らずグループで申し込み可 ◎会場費等は申請者が負担	通年	[H30実績] 88回 2,638人	
マイプラン・マイスタ ディ事業	市民団体等が行う講演会等の講師代を助成する事業 〔助成上限25,000円×5回分〕 ◎対象事業：生涯学習・社会教育に関する講演会等 ◎講演会等の参加対象が、主催団体の会員限定ではなく、一般にも開放されていることが条件。	通年	[R01状況] 既に5団体からの申請で予算額に到達	【受付終了】

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 文化芸術事業 】 - 1

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
伊達150年記念事業 渡辺元佳オープンアトリエ（宮尾登美子記念アートホール＝宮尾AH）	宮尾AHをオープンアトリエとし、彫刻家の渡辺元佳氏を招き、作品制作過程の一般公開とワークショップを開催する。製作した作品は市に帰属するという内容で委託契約。 オープニングイベント 6/7 渡辺元佳展「NEW BRANCHES」 6/8～30 大手門前の兜の前立て除幕式 8/3	R01.06.07～ R01.06.30	1,315	【終了】
伊達150年記念事業 ほくでんファミリーコンサート（カルチャーセンター）	札幌交響楽団によるクラシックコンサート ※入場整理券配付 6/21～ （カルチャー、北電室蘭営業所）	R01.07.23	888	【終了】
伊達150年記念事業 大藪雅孝展（宮尾AH）	伊達市にゆかりのある（故）大藪雅孝氏（東京芸術大学美術学部教授）の作品展。同氏は市教委主催の絵画セミナーに講師で来ていただいていた。	R01.07.26～ R01.09.16	1,920	（要）ミュージアム観覧券【終了】
伊達150年記念事業 岩崎淑ピアノコンサート（カルチャーセンター）	伊達音楽アカデミーの関連事業として行うピアノコンサート。	R01.08.31	販売枚数305枚 入場者数141名	【終了】
伊達150年記念事業 西いぶり定住自立圏文化事業（カルチャーセンター）	西胆振3市が各100万円を拠出し、3市持ち回りで行う舞台芸術鑑賞事業。R01年度は伊達市が当番市。 内容：劇団四季「エビータ」 チケット販売 7/27～ S席8,800円、A席7,500円、B席6,000円 C席4,000円、D席3,500円	R01.10.10	発行券数874枚 販売枚数825枚 入場者数819名	販売率94.9% 【終了】
だて歴史文化ミュージアムオープニングイベント フランク・シャーマンコレクション展（本館・宮尾AH）	4月3日のだて歴史文化ミュージアムのオープンに合わせて本館と宮尾AHの2会場で開催。	H31.04.03～ R01.05.26	本館・宮尾AH 延べ入館者 7,488	（要）ミュージアム観覧券【終了】
アートギャラリー北海道 河村泳静所蔵 フランク・シャーマンコレクション展示会（札幌市）	道教委が主管する、道内の美術館がネットワークでつながり、双方向で美術品を紹介・発信する「アートギャラリー北海道」事業。 伊達市が寄託を受けているシャーマンコレクションの展示会を北海道立近代美術館と北海道立三好好太郎美術館で開催。	〔近美〕 ①H31.03.30～ R01.05.26 ②R01.06.08～ R01.07.28 〔三岸〕 R01.07.13～ R01.09.04	①+② = 20,224人 三岸 = 3,346人	【終了】
野本醇展（宮尾AH）	伊達市に270点余りの作品（絵画）を寄付し紺綬褒章を受賞された（故）野本醇氏の功績を讃えた作品展	R01.10.11～ R01.11.04	1,200	【終了】
巡回小劇場事業 〔小学校低学年〕 （カルチャーセンター）	◎市内小中学生を対象とした舞台芸術鑑賞事業。 ◆未来塾パートナー 音楽「フィリアアンサンブル」	R01.07.17(AM)	781 ※引率含む	【終了】
巡回小劇場事業 〔中学校〕 （カルチャーセンター）	◆未来塾パートナー 音楽「日本一のカスタネット奏者と仲間たち」	R01.09.04(PM)	935 ※引率含む	【終了】
巡回小劇場事業 〔小学校高学年〕 （カルチャーセンター）	◆劇団四季 ミュージカル「はだかの王様」 ※劇団四季の社会貢献活動『こころの劇場』による無料公演	R01.09.06(PM)	851 ※引率含む	【終了】

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 文化芸術事業 】 - 2

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
市民サークルまつり （カルチャーセンター）	市内のサークル団体16団体が参加する作品展覧会。	R01.09.11～ R01.09.14	629	【終了】
市民総合文化祭 （カルチャーセンター）	市内の文化団体37団体（予定）が参加する文化祭。	R01.10.11～ R01.11.24	（来場見込） 8,000	
伊達音楽アカデミー （カルチャーセンター）	講師にピアニストの岩崎淑氏を招聘し、ピアノレッスンほかの音楽指導を一般公開で行う。	R01.08.31～ R01.09.01	6組 7人	【終了】
絵画教室 「野田・永山塾」 （アートビレッジ文化館）	顧問の野田弘志氏と画家の永山優子氏による、小学生から一般（大人）を対象とした絵画教室。	通年	40	
リアリズム絵画セミナー （アートビレッジ文化館）	リアリズム絵画を志す人を対象としたセミナーで、顧問の野田弘志氏、画家の永山優子氏、外部講師が指導。 ※全4回	通年	15	
北海道ジュニア美術セミナー （伊達市防災センター）	小学校4年生から高校生を対象とした絵画教室。初心者には絵画に興味を持ってもらう、中級者にはレベル向上を目的に2日間の開催を予定。	R01.07.30～ R01.07.31	5	【終了】
幼児絵画教室 「ペイントキッズ」 （アートビレッジ文化館） ※伊達保育所が対象施設 の時は保育所で実施	幼児（幼稚園等の年長児）を対象とした絵画教室。マブリング等の幼児でもできる技法を使って、絵を描くことに興味を持ってもらうことを目的に開催。対象幼児は、京王幼稚園・虹の橋保育園・うす保育所・くるみ保育所・伊達保育所の6ヶ所	R01.05.09～ （回数未定）	—	

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 ミュージアム事業 】

担当課・係 だて歴史文化ミュージアム

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
「伊達成実展」東国随一の猛将の生涯 （本館2階特別展示場）	だて歴史文化ミュージアムのオープン時の企画展	H31.04.03～ R01.06.23	8,176	観覧料 300円 【終了】
朔北に挑む「伊達邦成と家老・田村頭允展」 （本館2階特別展示場）	明治期の移住に関する企画展	R01.07.02～ R01.09.16	4,639	観覧料 300円 【終了】
伊達150年記念事業「伊達政宗と伊達成実展」ともに駆け抜けた時代 （本館2階特別展示場）	仙台市博物館所蔵の伊達政宗の甲冑（重要文化財）を展示	R01.10.04～ R01.12.01	6,000	特別観覧料 800円
ミュージアムパートナー展「伊達の刀剣」 （本館2階特別展示場）	刀剣甲冑保存会や市民が所有する刀剣類を展示	R01.12.10～ R01.12.22	2,500	観覧料 300円
「常設展示の拡大展」 （本館2階特別展示場）	ミュージアム所蔵品を特別展示場に拡大して展示	R01.12.27～ R02.02.02	2,500	観覧料 300円
「亙理伊達家のお雛様」 （本館2階特別展示場）	ひな祭りに合わせて亙理伊達家のお雛様を展示	R02.02.11～ R02.03.22	3,000	観覧料 300円
「だてまちガイドンスパネル展」 （本館1階ラーニング・スタジオ）	伊達の歴史・文化・産業等を解説するパネル展	①6/12～7/21 ②9/23～12/27	6,500	
「武者まつり歴史展」 （本館1階ラーニング・スタジオ）	武者まつりの時期に合わせて祭りの歴史を展示	R01.07.30～ R01.09.16	3,541	【終了】
「伊達の開拓民具・まちの歴史」 （本館1階ラーニング・スタジオ）	明治期から戦後までの農具や生活道具などの展示	R02.01.15～ R02.02.16	2,500	
迎賓館 一般開放 （迎賓館）	市有形文化財の迎賓館を活用したゴールデンウィークイベント	H31.04.27～ R01.05.06	1,466	【終了】
迎賓館 七夕まつり （迎賓館）	市有形文化財の迎賓館を活用した七夕イベント	R01.08.03～ R01.08.04	90	【終了】
だて歴史文化ミュージアムスタートアップ講演会 （ミュージアム内）	市民向け講演会	R01.10.04・ R01.11.23	160	

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 青少年事業 】

担当課・係 生涯学習課青少年・スポーツ係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
第1回だてっ子遊び・学びの教室 （カルチャーセンター）	《「お茶」と「お話し」を楽しもう》 茶道体験の後、童話等のお話し 講師：武者ますみ氏 協力：つどいサークル「ドロップ」 サークル「お話し森」	R01.05.27	29	【終了】
第2回だてっ子遊び・学びの教室 （カルチャーセンター）	《じぶんだけのスペシャル伊達マントをつくろう！》 段ボール等の素材を活用した作品作り 講師：彫刻家 渡辺元佳氏 協力：つどいサークル「ドロップ」	R01.06.22	69	【終了】
第3回だてっ子遊び・学びの教室 （噴火湾文化研究所）	《遺跡発掘体験》 若生町の発掘調査現場で出土した土器等の洗浄作業体験 講師：伊達市学芸員 永谷幸人 協力：つどいサークル「ドロップ」	R01.07.13	25	【終了】
第4回だてっ子遊び・学びの教室 （関内小学校）	《星空・天体観察》 星にまつわるお話と天体望遠鏡による天体観測 講師：久保武士氏 協力：つどいサークル「ドロップ」	R01.10.19	0	悪天候のため中止
第5回だてっ子遊び・学びの教室（カルチャーセンター）	《クリスマスをテーマにした作品作り》 講師・協力：つどいサークル「ドロップ」	R01.12.07	50	
第6回だてっ子遊び・学びの教室（カルチャーセンター）	《心ときめく小さな音楽会》 ロビーコンサート 協力：つどいサークル「ドロップ」	R02.02.29	40	
演劇作品づくり体験 （カルチャーセンター）	《地区のワークショップ》 司会者（講師）を中心に参加者との意見交換や討論を通じて演劇作品作りをする。 講師：劇作家 藤田貴大氏	R01.08.07	12	【終了】
親子体験教室 「親子クッキング」 （保健センター）	小中学生とその保護者を対象とした親子参加型の体験事業（ケーキ作り） 講師：菓子処「久保」久保武士氏	R01.11.24	32(16組)	
あそびましておめでとう （みらい館）	小学生を対象とした事業。内容は、昔遊び、ニュースポーツ、お雑煮昼食交流、レクリエーション。 協力：伊達市長生大学、つどいサークル「ドロップ」、伊達シニアクラブスポーツ少年団	R02.01.25	50	
道南ジュニアリーダーコース（ネイパル森）	道教委主催の中高生を対象とした宿泊リーダー研修会で、伊達市からは2名の高校生（緑丘高）を派遣。	R01.07.29～ R01.07.31 (2泊3日)	2	【終了】
姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会 （宮城県山元町）	姉妹・歴史友好都市である、宮城県亘理町、山元町、柴田町、福島県新地町、伊達市の中高生シニアリーダーが一堂に会し研修・交流する。 ※2年おきに伊達市で開催。次回の伊達市開催は2021年 協力：伊達シニアクラブスポーツ少年団	R01.08.07～ R01.08.09 (2泊3日)	26人 うち伊達市からの参加者 4人	【終了】
成人式 （カルチャーセンター）	市民憲章朗読、成人の誓い、ビデオレター、バンドコンサート等。 協力：伊達市長生大学 伊達favoriteCLUB	R02.01.12	250	

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 スポーツ事業 】

担当課・係 生涯学習課青少年・スポーツ係

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
第32回春一番伊達ハーフマラソン （メイン会場：だて歴史の杜公園）	ハーフ、10km、5km、3km、車いす、小学生団体戦（3km）	H31.04.14	エントリー数 3,785人 出走者数 3,418人 完走者数 3,318人	【終了】
第20回おおたき国際ノルディックウォーキング （大滝総合運動公園）	12km、6km、3km	R01.07.07	エントリー数 435人 出走者数 407人	【終了】
第30回おおたき国際スキーマラソン （大滝総合運動公園）	スキーマラソン 20km 歩くスキー 7km、5km、3km	R02.02.09	450人	

令和元年度 社会教育事業実施報告書（中間報告）

事業名 【 図書館事業 】

担当課・係

図書館

事業名（会場）	事業概要	開催予定日	参加人数又は定員・来場見込等	備考
春の読書週間（図書館） 旧：子ども読書まつり	子ども読書週間に合わせて、小学生子ども一日司書体験、子ども向けの本の展示等を実施。また、2日間限定で2階に「本の森」を設置し、楽しみながら本に触れ合ってもらおう。	H31.04.19～ H31.04.28	1,645	【終了】
堀内文庫・伊東文庫巡回事業（市内全小学校等）	堀内氏、伊東氏からの寄贈児童書を各校（10校）に2週間程度巡回	R01.06.07～ R02.03.20	—	
みんなのおススメ本 POPコンテスト	市内小中学生等と市内高校生を対象に、おススメ本POP作成を通して読書に対する興味や意欲の継続・向上を目的として実施。	募集 6/18～9/15 審査 10/25～11/3 表彰式 12/21	応募 602 表彰 16	
七夕飾りづくり （図書館）	長さ4mの笹を設置し、子ども達が期間中書いた短冊を飾る。	R01.07.08～ R01.08.07	期間計 263	【終了】
夏休み子ども工作教室 （図書館）	小学生向けにPOP作成教室を行う。	R01.08.09	1	【終了】
秋の読書週間（図書館） 旧：だて図書館まつり	秋の読書週間に合わせて、小学生のためのお話し会、読書クイズ、おすすめ本展示、人形劇等のほか、春の読書週間に実施した「本の森」を各ボランティア協力のもと行う。	R01.10.25～ R01.11.03	1,642	【終了】
小中学生読書感想文・感想画事業（図書館）	小中学生の読書感想文・感想画の募集を通じ、読書の普及を図る。小学生の部のみ表彰及び発表を実施。	表彰式 R02.02.15	応募 200 表彰 48	
おはなし会（図書館）	小学校低学年向けのおはなし、絵本の読み聞かせ等を実施	毎月 第1土曜日	延べ 120	保護者含
絵本の読み聞かせ会 （図書館）	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等を実施	毎月 第2・4水曜日	延べ 530	保護者含
子ども映画会（図書館）	子ども向け映画会の上映	毎月 第3土曜日	延べ 360	保護者含
地域文庫配本 （各地域文庫5箇所）	図書館遠隔地にその地域と協働で地域文庫を設置。半年に一度250冊の図書を寄託・巡回し、地域住民への読書サービスの向上に努める。 （4地域に開設）	各文庫 年2回入替	—	
ブックスタート （保健センター）	読書啓発と子育て支援のため、乳幼児健康栄養相談（1歳児対象）の際に絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施。	毎月1回	延べ 172	
ブックスタート・ステップ （図書館）	読書啓発と子育て支援のため、2歳児を対象に絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施	5日間1クール を年3回実施 （7、11、2月）	延べ 181	
研修生受入事業 （図書館）	図書館業務を体験することで図書館への理解を深めてもらうとともに、研修生の勤労観、職業観の育成等に資する。対象は中学生以上の学生	随時	—	